

<H28 学校評価アンケートの結果より>

佐見中学校

佐見中学校では今年度も「豊かな心で 深く考え たくましく」を教育目標に掲げ、生徒の指導にあたってきました。

生徒のアンケートの結果をみると、以下の項目について、(できている)・(まあまあできている)が100%でした。

「学校生活は楽しいか」「学級で問題解決のための話し合いがうまくできているか」「係として責任を持って働きかけることができたか」「服装・時間・約束など当たり前前守れたか」「場に応じた言葉遣いや挨拶など、礼儀正しくできたか」「交通マナーへの取り組み姿勢」「掃除への取り組み姿勢」

また保護者アンケートでも、「規律ある学校生活ができるように努力している」「子どもが生き生きと生活できる学校である」「場に応じた言葉遣いや挨拶など礼儀が身についている」「交通マナーを守り登下校ができている」が、同様に95%~100%でした。

充実した学校生活を送ることができていることがわかり、大変うれしく思います。

一方で、生徒の評価を昨年と比較してみると、「家庭学習が2時間半から3時間」の生徒が20%減、「部活動で誇りを築くことが、できた・ある程度できた。」の生徒は10%増に対して、その中でできた生徒は30%減でした。

また、保護者の方のアンケートでは、

「わかる授業ができている」 やや不満14%

「授業に意欲や興味を持って取り組んでいる」 やや不満19%

「家庭学習の定着」 やや不満・不満38%

「部活動を通しての誇りや自慢の創造」 やや不満28% でした。

以上のことから、「教科指導と部活動指導の充実」に努めていくことを再確認しました。今年度末及び次年度、以下のことを重点に取り組み、改善を図りたいと考えています。

<学習>

- ・生徒が学習意欲をもって取り組み、誰もがわかる授業づくりをする。
- ・ひとり一人の学習状況や定着状況を把握し、一人ひとりにあった指導や支援をしていく。
- ・家庭学習の方法について丁寧な指導をするとともに、見とどけを確実に行う。
また、授業では家庭学習との結びつきを意識した授業終末を工夫する。
(2, 3年生については新研究の使い方をひとり一人に具体的に指導し、見届ける)

<部活動>

- ・時間の確保と練習内容の工夫、他校との合同練習や交流会等の充実を図る。

その他ご意見を頂いた事項についても、職員で共通理解を図り、今後の指導に活かしていきます。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。